

第1回事例研究

「自治体現場の最前線に学ぶ」 全職員の共通言語「変らなきゃ!!」

～住民から信頼を勝ち取るために：地域における病院経営とは～

1. 講師 総合病院坂出市立病院 院長 塩谷 泰一さん
2. 対象者 市町村職員で希望するもの 事例紹介：定員200名
意見交換：20名程度
事例紹介は講演会形式で行います。
意見交換は事前申込み者を対象に、場所を移して実施します。
3. 実施日 平成15年7月4日（金） 事例紹介：午後2時～4時まで
意見交換：午後4時～5時まで
4. 会場 （財）大阪府市町村振興協会マッセ OSAKA 5階
事例紹介：映像研修広場
意見交換：第3研修室
5. 内容
約25億円の累積赤字を抱え、自治省から廃止勧告まで受けた日本一の赤字病院を、院長就任後わずか2年で医業利益を黒字に転換し、今や職員一人ひとりが住民のために医療人として使命感と誇りを取り戻し、全国でもトップクラスの優良病院へと変革を遂げています。塩谷院長には、病院の経営健全化に関して実践された方法、「経営理念」を中心とした職員意識の覚醒や具体的な仕組みづくり、その改革のプロセスを中心にノウハウをお話いただきます。キャッチフレーズは「変わらなきゃ!!」今日からみんなも「変わらなきゃ!!」
6. 申込み方法
お申込みは各市町村研修担当課にお願いします。
(担当：マッセ O S A K A 研究課)